



山部泰司展

光る風景、動く山水……真庭編

2022年
7月16日(土)～12月4日(日)

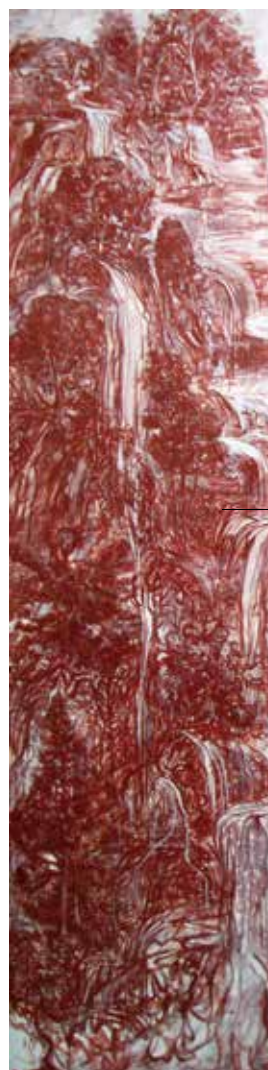
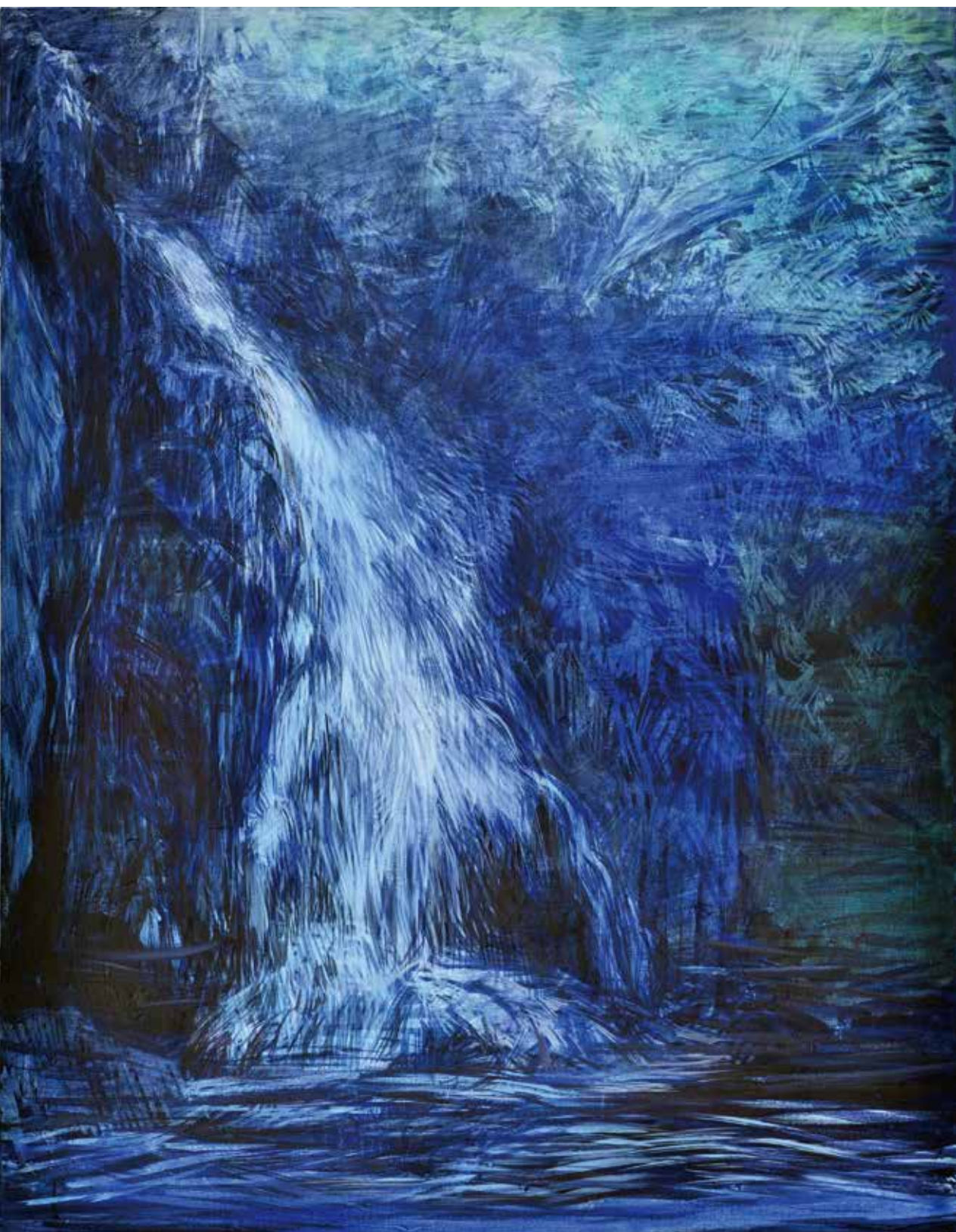
休館日：毎週水曜日 ※ただし11月23日(祝)は開館、翌11月24日(木)休館／開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時45分まで)

入館料：一般(高校生以上)1人300円、中学生以下無料
有料20人以上の団体は1人240円／真庭市蒜山郷土博物館の入館券の半券を提出いただいた方は100円引き
障害者手帳をお持ちの方などは150円(介助者1人は無料)
*詳細はこちら https://greenishshimane.co.jpを確認ください。

真庭市蒜山ミュージアム

主催：真庭市

後援：真庭市教育委員会、山陽新聞社、読売新聞岡山支局、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、産経新聞社、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、真庭いきいきテレビ、FM岡山、エフエムやま



山部泰司展

る風景、動く山水……真庭編

部泰司さんの描く作品は自然の景色をとととしています。しかしそれは美しい景観単に写したものではありません。その赤青にまとめられた色彩や、生き生きとした線などは、西洋の風景表現や東洋の山画などを研究し、芸術や絵画の本質について考えることによって支えられています。

回の展覧会では、真庭市内の滝などに材した作品に加え、山部さんが現在の現に至るまでの作品も紹介し、山部さん作品の秘密に迫ります。

体験は、見慣れた日常を別の視点から捉直すまたとない機会ともなることでしょう。
会期後半一部展示変更あり



●アーティストトーク・山部泰司
日時：7月16日(土)午後2時〜(40分程度)
※予約不要、入館料のみにて参加いただけます。

●対談・山部泰司×古川文字(岡山県立美術館学芸員)
古今東西 風景画、山水画の魅力
日時：9月19日(月・祝)午後2時〜3時30分
会場：GREENable HRUZEN 2階フリースペース 蒜山ミュージアム隣接
※予約不要、入館料のみにて参加いただけます。

●ワークショップ・夏の宿題 木片工作
日時：8月27日(土)午後1時30分〜3時30分
講師：山部泰司
対象：定員15名(満3歳以上)※小年生以下は保護者同伴
参加費：無料(入館料は必要となります)
要予約・予約方法は当館ホームページを、確認になるか、お電話にてお問合せください。
会場：GREENable HRUZEN 2階フリースペース 蒜山ミュージアム隣接

●学芸員によるギャラリートーク(説明会)
8月28日(日)……午前11時〜
10月1日(土)……午後2時〜
11月3日(木・祝)……午後2時〜(各回40分程度)
※予約不要、入館料のみにて参加いただけます。

このほか、中学・高等学校美術部等との連携企画として「良いところをこぼにする作品持ち込み講習会」(飯題)を予定しています。詳細は決まり次第、当館ホームページ等でお知らせします。

●同時開催……限研吾建築資料展示
(ギャラリーCのみでの展示となります)



山部泰司(Yanabe Yasuji) 1909年津山市生まれ。1983年京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。在学中より美術・絵画表現の可能性を様々な角度から探求し、作品制作のほか展覧会の企画などを行う。近年は古今東西の絵画を参照し、時に真庭市内の景色をモチーフとしながら、線的な描画を核とした風景画に取り組む。岡山県立美術館、東京都現代美術館をはじめ各地の美術館などで個展・グループ展多数。華頂短期大学教授。京都市及び京丹波町に拠点。

- 1 遠隔観瀑図 2022年
- 2 遠隔山水図 2022年
- 3 動く水の奇跡(溢れる風景画) 2013年
- 4 山水 1990年
- 5 TOPISM 1982年フジヤゲイシャ展 東京芸術大学展示室



真庭市蒜山ミュージアム

〒717-0602 岡山県真庭市蒜山上福田 1205
GREENable HRUZEN 内
お問合せ：真庭市生活環境部 スポーツ文化振興課
Tel: 0867-42-1178 Fax: 0867-42-1416
URL: <https://greenable-hinzen.co.jp>
[アクセス]
●マカカ・米子自動車道蒜山インターチェンジから
●公共交通機関・岡山駅より中鉄バス勝山〜岡山山(丁R中国勝山駅前)で真庭市コミュニティバス乗「蒜山高原センター前」下車すぐ

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、会期や内容等が変更することがあります。ホームページ等で確認ください。

